

平成26年度 事業報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本翻訳者協会

1 事業の成果

前年度に比べ、活動内容・研修会の頻度が多くなり、地域活動も拡大し、受益者の範囲が広がり、会員数も昨年度に比べ20%以上増えた。研修会・エッセー集出版無料配布その他の非営利活動を通し、翻訳に対する一般社会の認識・理解も或る程度得られ、翻訳者・通訳者の立場、仕事環境改善されつつある。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
分野別分科会	分野別分科会は前年度に引き続き、法律翻訳、製薬翻訳、通訳、自主出版、エンターテインメント翻訳、翻訳ツール、に加え、特許翻訳分科会が加わり、研修会およびワークショップを実施した。	各分科会とも年平均5回研修会・ワークショップを開催。	東京、関西、仙台 オンラインでの研修会は全国・海外含む	各分科会の実行委員平均6名 合計38名	会員および一般1000人以上 オンラインによるものは会員に限定	1,298
地域別分科会	東京活動分科会、関西地区分科会、東北分科会は翻訳に関係する種々のトピックに沿い、ワークショップ、研修会を実施。ネットワーキングの機会も提供。 東京分科会の一部はウェブで公開。	東京分科会6月と8月を除き、毎月定期的に開催。関西地区分科会は他組織との合同で行ったものも含め年4回。東北分科会は4回開催。	東京、関西地区、仙台	各分科会実行委員は平均6名 合計20名	会員及び一般 オンラインによるものは会員に限定	1,752
翻訳コンテスト	翻訳者養成の目的で、新人翻訳者を対象に、会員、非会員を問わず、広く募集する。 英日翻訳部門で5名、日英翻訳部門で5名を受賞者として選出。	平成26年10月～平成27年3月	全国・海外	審査員も含み、合計13名	実務翻訳経験3年未満の会員および一般 応募者は合計143名だった。平成26年度の応募者は143名(89英日、54日英)。	809
E-塾	実務翻訳者にオンラインで3、4ヶ月間翻訳ワークショップを2回提供。	平成26年4月～平成27年3月	全国・海外	3名	会員に限定。一回7～8名、合計15名が受益。	0

エッセー集作成・配布	「翻訳者の目線」を毎年出版。会員、企業、教育機関に無料配布。3000部発行。	平成26年5月～平成26年11月	全国・海外	10名	会員、一般、教育機関 2500部配布。	989
英日・日英国際翻訳会議 (IJET)	英日・日英翻訳者・通訳者のために情報、ワークショップ、研修会を開催。 国際会議前に、一年を通してイベントを開催。IJET-26は英国ヨーク市で開催予定	平成26年4月～平成27年3月 第25回会議は6月21・22日に開催。 第25回IJETイベントは6月に開催。 IJET-27の準備は平成26年12月に開始。	第25回は東京ビッグサイトで開催。 第25回のイベントは東京で開催	実行委員：20名 プラス 当日ボランティア	会員および一般。参加者は過去最高で、700名。 イベント参加者：150名	15,476
PROJECT京都	IJETが海外で開催される年に国内で行う終日研修会。2015年10月に京都で開催予定。(準備のため、実行委員会を平成26年12月に立ち上げた。)	平成26年12月～平成27年10月 (準備期間) 平成27年10月3日開催予定	京都にて開催	8名	会員及び一般。	0
メーリングリスト	情報・意見交換の場として会員に提供。 一般会員と分野別メーリングリストとある。	通年	全国。海外	モデレータ：2名	会員のみ。	0
ウェブサイト運営管理 (SNSも含む)	ウェブサイトを運営管理。イベント告知、報告など。トピック、分野グループのため、及び、情報公開のために各種SNSを活用。	通年	全国・海外	21名	会員及び一般	1,066
外部団体との交流協力	JTF (日本翻訳連盟) の翻訳祭の一部を担当、提供および、情報を提供。JSA (日本規格協会) からの協力要請で、ISO委員会に代表を派遣、検討。 FIT (国際翻訳者連盟) の会員として協力支援。	通年 翻訳祭は11月	東京	10名強	不特定多数	
求人告知サイト	会員サービスの一環として、会員同士および、外部者が求人告知ができるようJOB BOARDを2月に設置。	平成27年2月～	全国・海外	3名	会員、一般	

(2) その他の事業 (なし)